

## ビオトープ活動報告

岡本西小学校 第6学年

6年生では、主に、総合的な学習の時間「岡西ビオトープ大作戦」で、ビオトープに生息する動植物を調査し記録した後、理科で学んだ食物連鎖や生き物と空気、水の関係を生かして、ビオトープの生き物と周りの自然環境との関わりを考えてまとめました。



石の上に何か小さいのがある！  
コオロギの赤ちゃんかな？コオロギって何を  
食べてるんだろう。

川の中に水草がいっぱい。草の根元の  
ところに何か動いているみたいだけ  
ど、生き物がいるのかな？



池の中に虫が泳いでる。  
何か食べてるみたいに見えるね。

羽の黒いトンボ  
みたいのが止ま  
った。  
後で、名前を調  
べてみよう。



ビオトープでの現地調査の結果を教室に持ち帰り、観察した生物の名前や生態、何を食べて生きているのかについてインターネットを使って調べました。また、それらの生き物が、私たちが生きる水や空気なども含む環境とどのようにつながっているのか友達と意見を交わしながら考えました。



学習を通して、ビオトープに住む植物も含めた様々な生き物が、食物連鎖や呼吸、水などを通して密接に関わっていることを実感

し、環境の大切さやそれを守っていくことの重要性を再認識することができました。

また、調べたことを図にまとめる一連の活動で、社会の環境学習や理科の生物どうしのつながりの学習など、他教科での学びを生かすことができました。